

町内会・自治会等ヒアリング（1回目）  
地域の資源・課題編 結果概要  
仙北地域

※主な意見等を抜粋しています。また、同種の内容はまとめて記載しています。

「問1」については、各町内会等が主に属する地域の【地域別構想】をご覧ください、平成21年度の見直し時から約10年が経過したことを踏まえ、記載されている内容について、この約10年間で感じる地域の課題や変化、意見等についてお聞きしました。

①『地域の好きどころ』について

- 岩手山を遠景にして町内のそばを流れる北上川との景観は自然の豊かさを感じる。
- 歴史や伝統のあるまち。
- 南大橋からみる北上川と岩手山の眺めがよい。
- 明治橋のたもとの桜並木がとてもきれい。
- 舟っこ流しや仙北地区運動会が個々の町内会の枠を超えて実施され、地域のまとまりに一役買っているので大事にしたい。

②『地域の課題』について

- 町内には狭い道路が多い。
- 災害時における要支援者への対応。
- 少なくとも20年前、日常生活に不可欠な品物は国道4号線（仙北町内）で調達できましたが、現在は不可能となりホームックまで行かざるを得ない。
- 仙北地区は北上川が流れておりますが近年は100年に一度の大雨が各地で記録されており水害を心配しております。避難場所に指定されている仙北中学校も浸水区域となっております。どこに避難すれば安全でしょうか。

③『地域の資源・課題マップ』について

- 盛岡四高の裏側の北上川の堤防が途切れています。堤防がほしい。

④その他

- 町内会役員の成り手が少なく、高齢化が進んでいる。
- 「喜盛の湯」から「生協」に行く道路が交通渋滞時のみならず抜け道となっている。そのため、舗装道路の傷みがひどい。道路整備に留意を。
- 高齢者が多く仙北の交番近くの地下道の階段の上り下りは高齢者にとって買い物袋（荷物）を持っての上り下りは大変である。むしろ道路に横断歩道があったほうが楽でいい。
- 仙北町駅西口付近への病院建設が計画されているとの話あり。新幹線側道や付近道路の交通安全対策をお願いしたい。

「問2」については、まちづくり全般に関する意見についてお聞きしました。

- 住民の意見を聞くという、意見を問うという手法は改めてほしい。まず担当者が知恵を出すことが95%以上なければ大きな仕事はできない。人頼みの姿勢は改めてほしい。担当者みなさまの使命です。
- バスの利便が悪い。
- 狭い道路が多い。
- 水害が心配。
- 高齢者に優しいまちづくりは歩道を広くしてほしい。
- 街路樹や公園の樹木はまちにうるおいを与え好ましいと思うが、近隣住民からは苦情が出ている。伐採ではなく維持管理を充実するよう対応願いたい。

町内会・自治会等ヒアリング（2回目）  
まちづくりの方向性と基本方針編 結果概要  
仙北地域

※主な意見等を抜粋しています。また、同種の内容はまとめて記載しています。

「問1」については、添付した地域の現状データや、1回目のヒアリングの結果概要及び各町内会等が主に属する地域の【地域別構想】を確認いただき、各項目への追加、修正点や今後の地域のまちづくりに関する意見等についてお聞きしました。

①『まちづくりの方向性』について

- 北上川、雫石川の桜並木。
- 高齢化が進み認知症の方も増えている。バリアフリー化、交通の便、買い物等高齢者にやさしいまち、ひとにやさしいまち。

②『まちづくりの目標』について

- 道路整備（特に裏道）。
- 北上川と岩手山の景観はとてもよい。それらを活用した伝統行事もあり、ひとに潤いを与える、大切にしたい。

③『まちづくりの基本方針』について

- 北上川の桜並木、遊歩道、河川公園等の充実を図りながら同時に洪水浸水想定区域であることを知ってもらうことも必要です。
- 商店街を活性化してほしい。神子田の朝市のようなものがほしい。

④『まちづくりの方針マップ』について

- 河川敷の整備・活用。
- 仙北側の堤防の強靱化。

「問2」については、広く今後のまちづくりについて検討する必要があると感じることについてお聞きしました。

- 西仙北一丁目地内の水門は北上川の増水時に流入が心配。
- 車の運転免許を返納すると買い物や病院への通院が大変になってくる。
- 仙北町駅の利便性向上と駅周辺の活性化。
- 浸水区域であることから洪水対策について触れる必要があるのでは。